

ERPの分類と比較

～ ERPのリアルタイム会計締めは社長をいたたまれなくする！？～

2022.08.15

TRE China.

1. ERPの分類	...	P.3～4
2. 比較事例サンプル：例題	...	P.5
3. 比較事例サンプル： ① リアルタイムなERPの場合	...	P.6
4. 比較事例サンプル： ② 操作性の良いERPの場合	...	P.7
5. ERPは規模をベースに 大きく3つに分類されます	...	P.8
6. 【参考資料】	...	P.9～

Document No.: N/A（参考資料）
Created: 2022/08/15
Revised: 2022/08/15
Validity: N/A

Project PIC: N/A
Sales PIC: N/A
Prepared by: Ryosuke Nishizawa

〳〳日系企業一筋で30年超の実績〳〳

貴社独自のシステムを構築します。

個別対応

GAP分析で貴社特有
の課題を明確化

二人三脚

本稼働までトコトン
お付き合い

運用支援

導入後のスムーズな
アフターフォロー



【ERPとは...】

Enterprise Resource Planning システム。
企業内の複数業務間にわたる膨大なデータの統合一元管理を目的とします。
また、これをベースに、業務の標準化や効率化を図るなども見据えることがあります。

これ等、ERPシステムは、その謳い文句で大きく分類することができます。

【謳い文句で分類できるERP】

- ① リアルタイムで数字が見える、今、この瞬間の損益が把握可能！
- ② 自然と業務が標準化され、二重入力が無くなり、データが分析出来・・・
(色々とメリットはあるが「リアルタイム！」という言葉は無い。)

上記①は、特に欧米系大手ERPソリューションに代表されるような、
会計をベースに開発されたERPが多くを占めます。
(経営者のためのERP。操作性は二の次。)

ではなぜ、リアルタイム性と操作性は両立出来ないのでしょうか？

それは・・・

【リアルタイム性と操作性が両立できない理由】

- ① リアルタイムなERP
リアルタイムで損益が分かる
＝ 会計伝票が自動生成
＝ その時点でコストが確定している。（のでリアルタイム）
- ② 操作性の良いERP
操作性が良い
＝ 会計伝票は最後で良い（月締め処理）
＝ 間違いを後から直せる。（ので操作性が良い）

例えば、下記のようなトランザクションがあったとします。
(操作性との比較のため、システムへの登録ミスがあった場合の例です。)

【トランザクション事例】

8月1日	商品Xを \$2.00で1個購入 仕入（入庫）登録を間違えて10個、と入力。
8月5日	同じ商品Xを \$2.50で10個購入 の入力を忘れた。
8月10日	商品Xを \$5.00で5個販売 インボイスは正しく入力した。

この場合について、両タイプ（分類）のERPによる訂正処理でどう異なるか...？

3. 比較事例サンプル：① リアルタイムなERPの場合

リアルタイムの場合、販売した5個のコストは、8月1日購入分で確定！
会計の仕分け伝票も同時に作成。だからその時その時点でP/Lが見れる。

【登録ミスを訂正する場合...】

商品Xの粗利は、 $\$5.00 \times 5 - \$2.00 \times 5 = \$15.00$
間違いを正すには、いったんインボイスのマイナスを入れ、
8月1日の間違った仕入（入庫）のマイナスを入れ、
改めて正しい8月1日の仕入（入庫）を登録、
忘れていた8月5日の仕入（入庫）を登録、
最後に、もう一度8月10日のインボイスを入力し直さなくてはならない。

【売上原価計上法】

	Dr	Cr
売掛	\$25.00	
売上		\$25.00
原価	\$10.00	
商品		\$10.00

入力忘れが無かったとしても、データを日付順に入力しないと、
原価が正しくないケースが発生してしまう。

操作性は良くないが、その時その時点でのP/L（粗利）が見れる。
経営者には最高の殺し文句！！ ←でも本当に必要？？？

4. 比較事例サンプル：② 操作性の良いERPの場合

操作性重視のERPの場合、販売した5個のコストはあくまで参考値。
まだ会計にデータは渡っていない。

【登録ミスを訂正する場合...】

在庫がマイナスにさえならないようにすれば訂正可能。
忘れていた8月5日の仕入（入庫）を登録し、
8月1日の仕入（入庫）の数量を変更すれば、
インボイスの変更は不要。

【月初 + 仕入 - 月末 = 売上原価の逆算方式】	
月初	売上原価
仕入	
	月末

月末締め処理を行うことで、初めて会計に仕分け伝票が生成される。
月末締め処理を行うことで、月末在庫残高が確定するので、
逆算方式で売上原価を得て粗利が分かる。

利用者にとって操作性は良いが、その時その時点でのP/Lは見れない。
しかし**月中でも（参考値ではあるが）分析レポート等で商品Xの粗利は確認可能！**

5. ERPは規模をベースに大きく3つに分類されます

企業規模	特徴	コメント	例えば...
小規模 向け	<p>PCショップやネットで購入出来るもの 昨今はサブスク支払いが主流 導入支援無し ヒット&GAP分析無し カスタマイズ不可 Web版も多い POやインボイスフォームはパターンから選ぶ 標準勘定科目コード搭載済みもあり</p>	<p>小規模な単一拠点ビジネスに最適 一般的にデータはExcel出力可能 手をかければデータ分析や 本社提出も出来ない</p>	<p>DacEasy Peachtree MYOB QuickBooks など...</p>
中小規模 向け	<p>開発会社が自社ERPとして販売 Fit&Gap分析や導入支援も販売項目のひとつ カスタマイズ可能 ERPは買い取り、その後保守契約が多い 受発注在庫がメインで、会計は一般的標準的 月末締め処理があり、それ以前の訂正は比較的簡単</p>	<p>弊社の『STEPPro』 にお任せください！</p>	<p>STEP Pro TecE Flex System Togo Web-based Business Solution Cladia など...</p>
中大規模 向け	<p>大規模開発会社は開発に専念 販売導入保守はディーラー/パートナー会社が請け負う アウトプット系のカスタマイズのみパートナー実施 ERPは買い取り、インストール翌月より保守契約が多い 多機能過ぎてパートナーヘルプ無しの導入は厳しい 会計から受発注に拡大 会計伝票の訂正が難しい 取引通貨、基本通貨、本社通貨の3通貨扱える事が多い</p>	<p>世界中の現地法人に導入し、 現地の会計処理をこなし、 かつ本社にデータが集約されて 全社の数字が分析可能！</p>	<p>SAP Oracle Dynamics Infor など...</p>

【参考資料】

～『操作性の良いERP』を支えるTREの2大特徴～

Sophisticated Total Enhanced Package Professional

気配りのソフトに安心のハード


ERPパッケージ “STEP Pro” のGAP分析

ERPとは？

ERP*パッケージとは、経営資源（ヒト・モノ・資金・情報）の有効活用を実現し業務を効率化するための統合型（業務横断型）ソフトです。ERPパッケージでは、部門ごとに別々であったシステムを統合し、相互に参照・利用できるようにしたもので、営業・生産・物流・財務などのデータ情報を一元管理、リアルタイムに共有するソフトウェアです。

ERPパッケージを導入することで・・・

業務全体の流れの見直しが可能

- 
1. 人的ミスの削減 (重複入力)
 2. 生産力と競争力の増大
 3. コスト削減 (例. スピードアップと正確性)
 4. 管理分析データの提供 (例. リアルタイムに状況チェック)

全体的な“業務改革”も可能に!

↓ ↓ ↓
一時的な業務変更といった「対処療法」ではなく、業務のプロセス自体を抜本的に見直し、再構築することで業務内の不必要なプロセスを省くことが期待出来ます。

ERP導入の注意点

分析無しでERPパッケージの標準フローのまま導入すると、場合によっては業務のやり方が変わり慣れないものを使っていかなければならないため、とっつきにくい印象があったり、現場の方が有効に使い続けてくれなくなる可能性があるのも事実です。

STEP Proの利点

STEP Proであれば、導入前の**GAP分析**を行うことで、ERPの標準フローとお客様の現状フローの違いを明確にして、あるべきフローのイメージを描きながら必要に応じてシステムをカスタマイズいたします。お客様のコンプライアンスを尊重します。
導入・稼働を開始する前に次ページの内容で分析をしてからシステムを導入するため効率的です。

6. 【参考資料】STEP Pro の導入手法 ～GAP分析～

GAP分析とは

お客様独自の業務と標準フローの差異(GAP)を抽出・整理し、最適なERPシステムを最も『費用対効果』が高い形でまとめ上げるための第一歩です。

分析結果は、ファイルに収めお客様にお届けいたします。このファイルはそのまま内部監査やJ-SOXの資料としても充分に対応できる内容となっております。

(1訪問＝半日。期間はおよそ1.5～2ヶ月)

テーマ	目的	分析内容
1. 会社情報	業務形態確認と期待の理解	独自の業務形態、経営者の期待
2. 業務フロー確認	STEP Pro標準フローとお客様の業務フローの差異確認	日次・月次・年次、業務方針、ルール等
3. 入力の確認	インアウトおよび締め確認 コードデザイン、書類審査 ルール等の確認	アイテムコード体系、書類番号ルール、入力ルール等
4. 出力の確認		検索画面、レポート書式等
5. データ整合性の確認		月締めデータ整合性確認、平行稼動検収ルール確認
6. システム動作環境の確認	ハードウェア、OS、リモート接続方法等システム動作環境の確認	ハードウェア環境、OS/OA/言語環境、データボリューム等
7. システム導入日程	システム導入、トレーニング、実稼動日程の確定	トレーニングカリキュラム、実施スケジュール、データ変換日程等

お客様の困りごとを
STEP Pro が解決します！



現地で財務諸表を作ったうえに、また日本提出用作成が必要...
二度手間がいやだ！

素早く連結財務諸表が作れます。しかも複数会社+多言語
+多通貨対応！

月の半ばだと、売り上げ実績がすぐに見られない...

リアルタイムの実績確認ができ、多彩なデータ分析もできます！

いつも中国からの納入データを2回登録しなきゃいけない...

重複入力を回避する、電子データ交換(EDI)も作りこめます！

本社からの要求レポートのフォーマットが色々あって困る...

お客様に合った独自の各種帳票が出力可能です！



トラブルが起こってからでは遅すぎます!

STEP Proメンテナンス

Time Rise Engineering ならではの**オペレーションサポート**

一旦トラブルが発生してしまうと
ある程度の被害はさげられません。
TREでは単なる火消しに留まらず、
トラブルを未然に防ぐ為の**予防処置**に力をいれております。
技術的トラブルはもちろん、運用面でのお悩み相談にも応じます!

自社ITスタッフが
いなくても...!

システム環境を徹底的に理解し保全に努め、まるでIT部門スタッフがいる様な安心感を目指す!

TREサーバ内に、サポート・システム復旧に必要なお客様のシステム環境を保持。

そのバックアップメディアは貸し金庫にて保管することにより、万一のコンピュータトラブルからお客様のシステム環境を守ります。(日々の入力データは、お客様自身にてバックアップして頂きます)

下記の様な環境情報、ノウハウ・知識の蓄積と管理・保全をしているので、個人に依存せずサポートチーム全体で的確で素早いトラブル対応をいたします。また、改造やシステム拡張の際にもスムーズに実現することが可能です。

「日々のサポート」は
氷山の一角
にしか過ぎません

1. 業務フロー・ルール・方針の保全
2. システム設定情報の保存
アクセス権限、在庫評価法、決算通貨、データ保持期間等。
3. システムカスタマイズ仕様書の維持・更新
カスタマイズの履歴もきちんと管理することにより拡張や改造もシームレスに。
4. インストール & トラブルシューティングの履歴管理
プログラムインストール、トレーニング、トラブルシューティングなどの記録・維持・更新していくことが、正しく、迅速に問題解決するための元データとなります。
5. プログラム管理
プログラムソース、プログラム実行ファイル、データベース構成、ユーザーマニュアルも保持。万が一システムが壊れてもバックアップしている情報で迅速な業務復旧を実現します。

- 日々のサポート
- 定期チェック
- システム環境保全

6. 【参考資料】STEP Pro の保守・運用：ソフトウェア メンテナンス

業務の円滑化	随時・月・年単位での幾重ものチェック（定期業務点検）
月締めサポート （月1回）	1. データの整合性検証 2. データバックアップ確認。毎月、月締めがスムーズに行われる様支援しております。
定期オペレーションチェック （年1回）	弊社の定期的なコンサルテーションにより、現状業務の見直しや、今後の拡張案の検討等を行い、最適なシステムの運用を支援いたします。
定期バックアップ＆ 復旧テスト（年1回）	日々の業務データバックアップから復旧テストを行い、バックアップの手順が正しく行われていることを検証します。
無料トレーニング （年1回）	スタッフの退職等により、追加トレーニングが必要となった場合、無料にて ご提供致します。

トラブル対応/お問い合わせ	サポート回数無制限（月曜から金曜 9:00-12:30, 13:30-17:30）
ホットラインサポート	オペレーションサポートが必要な場合や、トラブルがあった場合にお電話やWeChatにてお問い合わせ頂き問題を解決致します。
リモートサポート （遠隔操作）	オペレーションサポートが必要な場合や、トラブル対応が必要な場合に、業務中断を最小限に食い止めます。お客様の許可を頂いた上で弊社からお客様のPCにリモート接続し、トラブルを解決します。
オンサイトサポート	上記対応で解決できない場合には、弊社よりエンジニアを派遣致します。 （出張費等が別途必要となります）



TRE



www.tre-china.cn



WeChat



TRE
Total Solution Provider

广州泰昇计算机科技有限公司
Guangzhou TRE Computer Technology Co., Ltd.

中国广东省广州市天河区体育东路140-148号南方证券大厦2004-2005室
Unit 2004-2005, Southern Securities Building, 140-148 Tiyu East Road, Tianhe District, Guangzhou, Guangdong, China

TEL (86) 20-3887-8299
FAX (86) 20-3887-8160
Mail sales@tre-china.cn
Web www.tre-china.cn

【上海オフィス】
上海市漕溪北路18号上海实业大厦34楼H室（レイズビジネスコンサルティング内）

TEL 86 021-6427-0569

資金
繰り表に
手間が...



売上・在庫が
すぐに見えない

業務をもっと
便利に!



IT
セキュリティが
心配...

在宅勤務環境を
整備したい

どこから
手を付け
ていいのか...



そのお悩み、

ITのプロTREに **まると** 任せてみませんか?



ITよろず相談歓迎!

～おかげさまで日系様向け

システム一筋33年～

お気軽にご相談ください!

Time Rise Engineering Ltd. www.tre.com.hk

香港 Suite 401, Tower 1, Silvercord, 30 Canton Rd., TST

TEL: (852) 2781-4113

広州 天河区体育东路140-148号南方証券大厦2004-2005室

TEL: (86) 20-3887-8299

